

小倉工業北辰会報

Vol. 87

https://www.hokusin.net/

発行：令和5年12月15日

ご挨拶



北辰会会長

箕原 裕明

(昭和42年 電子科卒)

会員の皆様、ご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。4年に及ぶ新型コロナウイルスも5月には第5類扱いとなり、行動制限も緩和されました。感染状況もかなり少なくなってきたように報道などで見聞きしていますが、まだまだ感染の恐れが続く中で感染防止に気を付けながらお過ごしのことと存じます。

さて、母校では、新型コロナウイルス、インフルエンザ感染防止対応など行いながら以前の平常の教育活動がもどり、勉学、部活動、3年生の進路はじめて多くの成果を上げています。特に今年度はコロナ禍に入学生した生徒が最上級生として、いろいろな制約がある中で、高校生活を二、三年生時に体験しながらも、先輩に負けない伝統ある高校生活を充実させて下級生を引っ張って行く姿が高く評価されます。その中で、部活動も多くの成果を上げ、九州大会や全国大会に進んでいます。

これまでもご報告申し上げましたように、コロナ発生時から直ちにPTAと同窓会が連携し、いろいろな形で母校の教育活動を支えてきました。現在の母校在校生の素晴らしい活躍は、ご支援いただいています先輩諸氏のおかげです。心から感謝申し上げます。引き続き母校の教育活動を支えていきます。ご支援よろしく願います。

北辰会活動は、今年は国の制約も変わりましたので、総会を開催すべく年明けより準備をはじめ、5月に4年ぶりの北辰会総会を開催することができました。4年ぶりにお会いする先輩各位の懇談では大いに盛り上がりしました。諸行事やイベントを含めた

活動・会合は感染防止を配慮し行うことができませんでしたが、唯一屋外開催の第30回倉工オープンゴルフコンペを記念大会として開催することができました。会員の皆様へはホームページや会報を通じて取り組みの報告を差し上げていきます。

また、支部活動では、コロナ5類扱い以降各支部で総会開催の検討を行っていたが、5月に関東支部、10月に福岡支部、11月に小倉南支部が、4年ぶりの総会を開催されました。いずれも4年ぶりの再会を喜び合い、盛り上がりつつ懇談が行われました。まだ開催されていない支部におかれましても年明けから支部総会を行う準備が進められており、来年度は以前のような各支部での総会が行われることとなります。各支部での活動を進められていく支部役員の皆様、総会に参加頂きました皆様に感謝申し上げます。

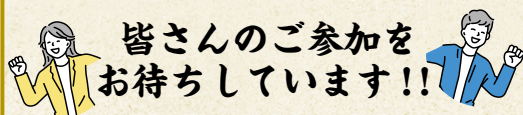
コロナ禍の社会の変化が著しい中、北辰会は皆様のご協力を得ながら更に母校を支えていきます。また、北辰会活動につきましても、ネット配信など含めた新たな活動の導入検討を含めて取り組みを充実していきます。

北辰会会員の皆様はじめ関係各位のご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。ご挨拶とします。

令和6年度 北辰会総会

令和6年5月26日(日)午後(予定)

場所・時間については調整中です



当番幹事は、平成11年・12年卒の皆さんを中心に平成22年卒の皆さんにも手伝っていただきます。よろしくお願いいたします。



赤尾 正洋 北辰会顧問

訃報

会員の皆様、この度かねてからご療養中でした赤尾正洋北辰会顧問がご逝去されました。

赤尾氏は昭和26年機械科を卒業、その後明治大学で学ばれ、民間企業を経て昭和32年に小倉作業株式会社(現、株式会社ケイティエル)に入社、社長・会長を歴任されました。この間、港運協会の要職を歴任され、長く北九州を中心とした港運関係の社会貢献で黄綬褒章を受章されました。長く地元北九州商工会議所などの要職を歴任され、地元経済界で活躍されました。

母校在学中は野球部で活躍されました。戦後すぐの現在の白萩グラウンドができたところで、「グラウンドの整備が不十分な時代、グラウンドの整備から練習が始まった」と、口癖でした。爾来、母校野球部思いは強く、大学生時代から晩年まで、グラウンドや球場での母校後輩へ声援を送り続けました。昭和36年選抜、昭和41年、42年夏の甲子園出場では野球部OBとして率先して応援に出かけ、野球部OB会長、体育後援会長、同窓会長として長く母校の発展に貢献されました。特に母校創立100周年では、実行委員長として母校の100周年記念館建設、校門及び周辺整備、記念式典など、世紀の事業を成功に導きました。この間、母校グラウンドの野球ベンチを寄贈された他、多額の寄付をはじめ物心両面で母校の支援を続けられました。

母校の甲子園出場が夢で、これからも応援を続けていただけたと思います。

同窓各位、関係者の皆様とともに、謹んで心からご冥福をお祈りいたします。



合掌

第30回記念 北辰会オープンゴルフ大会

令和5年10月10日（火）勝山御所カントリークラブに於いて30回目の記念大会が108名の方々に参加頂き盛大に開催されました。

今回は、石津校長先生、篁原会長、馬場副会長、中山（丸本）清五氏（S42年電子科卒）のご厚意により10人の方々に抽選（開会式で会長が番号札を引く）で特別賞（小倉牛ステーキ肉）を準備致しました。

開始直後に降り出した雨もすぐに止み参加者は、心地良い秋の一日を和気藹々々にプレーすることが出来ました。

参加者の皆様と広告掲載にご協力戴いた企業の皆様、当日運営にご協力下さいました多くの方々に厚く御礼申し上げます。

この大会の収益は、母校の教育振興基金に寄付し部活動やものづくり、その他の支援に活用させていただきます。

入賞者は次のとおりです。（敬称略）

●全体部

- 1位 高倉 健治（S45年機械）
二連覇
2位 松本 靖（一般）
3位 松尾 五郎（S42年電気）
ベストクロス
高倉 健治

（S45年機械）75

- 4位～9位
BB賞 村上 雅俊

（教職員自21年電子）

●女性の部

- 1位 小松比呂美（一般）
2位 松山きみ香（一般）
3位 夫津木加奈江（一般）
ベストクロス
小松比呂美（一般）88
BB賞 白川 洋子（一般）

●参加者全体

- 飛び賞
15位～105位迄5飛び
当日賞 10位
上田 周一（一般）
大会賞 30位
加藤 伸也（一般）

特別賞【小倉牛ステーキ肉】

- 田中 靖二（一般）
佐野由岐雄（一般）
弘中 邦芳（一般）
那須 享（一般）
岡田 洋和（一般）
白川 洋子（一般）
菊池 次男（S52年電子）
工藤 政直（S41年電気）
馬場 光三（S42年電子）
宮本 功（S50年電子）



特別賞抽選



プレーの様子



開会式

～学校だより～



快晴の中「体育大会」開催される！

コロナ制約下昨年度全日程の体育大会が3年ぶりに復活した母校では、コロナ対応が第五類扱いとなる中、感染防止に配慮しながら教育活動は以前のような活動が行われるようになり、令和5年度体育大会が、天候に恵まれる中10月7日に開催されました。

昨年はコロナ感染防止の為、参加できたのは3年の保護者のみに制限されましたが今年度は、すべての保護者、同窓各位に参加いただくことができました。

以前は数千人の観客が観戦する大会でしたが新しいメディア活用を含めて、全日程の体育大会が昨年度から復活し、応援参加の制約も以前の状態になり、二、三千人の観客が参加する中で盛り上がった体育大会となりました。

入学時からコロナ禍の中で過ごした3年生をリーダーとしての体育大会で、逞しい姿の3年生を先頭に整然として入場行進する母校後輩、倉工生の姿は、雄々しく頼もしいものでした。

好天の中、順調に競技が進み生徒のスタンド席で一糸乱れず応援をする在校生の姿は素晴らしいものでした。

工業高校らしくスポーツの祭典だけでなく、

光と動きを取り入れた装飾、工業高校らしい競技を取り入れることが目標の一つで、ますます盛り上がる各科の装飾、今年度初めてドローン競技が各科対抗種目に取り入れられました。ドローンを目標のところに移動するレースですが、競技にするための工夫も生徒自身が考えた新たな競技となり、今後の展開が期待されます。

体育大会は、夕暮れとともに各科の応援合戦、各科対抗リレーと盛り上がり、最後に生徒全員で行う倉工応援で応援歌・校歌を歌いました。閉会式が行われ、日暮れとともに花火がグラウンドを舞い上がり、参加者全員で夜空の花火の輝きに感動しました。

コロナ禍で学校生活を送ってきた在校生の皆さんが、岩下俊作先輩原作の映画「無法松の一生」（富島松五郎 伝）に出てくる母校伝統の体育大会を、新しい形で見事に引き継いでいました。

在校生諸君の逞しさと、校長先生始め、先生方の努力には敬意を表さざるを得ません。

この大会は今年度も昨年に引き続き、ネット配信による体育大会の動画配信が、卒業生のプロのビデオカメラマンとそのスタッフの皆さんによるボランティアで行われました。保護者の方々や同窓生の皆さんなど毎年数千人の方々が全国で視聴しています。卒業生の皆さんからは、在校中の思い出と合わせてネットに感想や激励もいただいています。

このネット配信は、これまでもコロナ禍で重要な教育活動の支援となってきました。この活動を10年以上にわたり続けていただいているボランティアの浅野勇貴（平成10年電子卒）様はじめ東京から駆けつけていただいているスタッフの皆さんに心から感謝申し上げます。

ジャパンマイコンカーラリー2024 九州地区大会について

令和5年11月18日（土）と19日（日）にジャパンマイコンカーラリー2024九州地区大会が沖繩県沖繩市の美栄工科高等学校で実施されました。本校からは、県大会を勝ち抜いたエレクトロニクス技術部の2年生5名と電子機械科3年生課題研究班5名の計10名が出場しました。飛行機での長距離移動時のマシンの破損やバッテリー等の運搬制限を受けましたが、サポートでついていった生徒も含めチーム倉工として一致団結して頑張っていました。結果は、Basicクラスに出場した2名が、優勝、準優勝。Advancedクラスでもベスト32に入り決勝トーナメントに進出したしました。その結果、Basicクラスで電

子科2年佐藤希来君、Advancedクラスで電子科2年濱岡勇希君の2名が12月27日（水）と28日（木）に長野県松本市で行われる全国大会に九州代表として出場することになりました。特に佐藤君は全国大会2連覇がかかっています。全国大会まで残りわずかですが、2人には最高の準備をして全国大会を迎えて欲しいと思います。引き続き応援よろしくお祈りいたします。



第23回高校生ものづくりコンテスト全国大会

令和5年11月11日（土）と12日（日）に第23回高校生ものづくりコンテスト全国大会が本校他北部九州4県の6会場で実施されました。本校では電子回路組立部門の会場として全国各地の都道府県予選、地区予選を勝ち抜いた9名が本校多目的ホールで熱戦を繰り広げました。本校は、今年度県大会、九州大会の会場としても使用されており空調が整った充実した環境の中で大会を実施することが出来ました。

本校生徒は、県大会に電子科2年濱岡勇希君と同じく電子科2年井涼雅君が会場に出場しました。濱岡君は県大会で優勝し開催権を得た塩井君は県代表として九州大会に出場しました。九州大会に出場した塩井君は惜しくも九州大会準優勝で全国大会出場とはなりませんでしたが、全国大会に出場した濱岡君は、実力以上の力を発揮し健闘しました。僅差で全国4位という結果となりました。大会に出場した2名は、2年生ですので、力を付けて来年さらに上位を目指して欲しいと思います。応援ありがとうございます。



部活動成績

【県大会出場】

●バレーボール部

高校選手権福岡大会
天皇杯・皇后杯選手権大会
第76回高校選手権福岡大会

●サッカー部

高校総体 県予選
全国高校サッカー選手権

●陸上部

高校総体
八種競技 電子機械科3 坂口謙伸
400mH 電気科3 宇山隼太
国体選考会学年別選手権大会
A110mH 電気科3 宇山隼太
A400mH 電気科3 宇山隼太
新人県大会
400m 電子科2 松川悠士
400mH 電子科2 大賀祥太郎
4×400mH 電子科2 松川悠士
電子科2 大賀祥太郎
機械系1-1 堀川 新
機械系1-1 迫田修樹



●ソフトテニス部

高校総体
機械科3 福島力也・電気科3 楠本隼大 ペア
電気科3 西本 朔・電気科3 奥野瑛斗 ペア
新人大会北部予選
第3位 電子科2 小幡佑晟・電気系1-2 深江優樹 ペア
ベスト8 電子機械科2 大八木碧澄・電子科2 高味幹太 ペア
ベスト8 電気系1-1 鳥山柊志・電気系1-1 立川瑠来 ペア
団体 第3位 機械科2 横山陽輝・機械科2 山本日向
電子機械科2 大八木碧澄・電子科2 小幡佑晟
電子科2 高味幹太・電子科2 高野由進
電気系1-1 立川瑠来・電気系1-2 深江優樹

●空手道部

新人大会

(男子) 団体 組手 優勝
電子機械科2 佐藤心一・電子機械科2 澤田将光
電気科2 永井世音・電気系1-1 吉村賢人
電気系1-2 坂口歩武・電気系1-1 石上遥一
機械系1-1 大橋晃空

団体 形

優勝 電子機械科2 佐藤心一・電子機械科2 澤田将光
電気科2 永井世音・電気系1-1 吉村賢人
電気系1-1 坂口歩武・電気系1-1 石上遥一
第2位 電子機械科2 澤田将光
第3位 電気系1-1 坂口歩武

個人 形

優勝 電気科2 永井世音

個人組手

(女子) 団体 組手 優勝
電子機械科2 鶴くるみ・工業科学科2 瓜生彩乃
電気系1-2 白土蓮宝・化学系1 師岡未夢
機械系1-2 大井響
第2位 電子機械科2 鶴くるみ・工業科学科2 瓜生彩乃
電気系1-2 白土蓮宝・化学系1 師岡未夢
機械系1-2 大井響
個人 形 第2位 化学系1 師岡未夢
第3位 機械系1-2 大井響
個人組手 優勝 電気系1-2 白土蓮宝
化学系1 師岡未夢
機械系1-2 大井響

九州大会へ

(男子) 団体 形 第3位 組手 第3位
個人 組手 第2位 機械系1-2 大井響
電気系1-1 吉村賢人

●水泳部

新人大会
50m自由形 32.18 機械科2 林
200m自由形 2:06.01 電子機械科2 岩永
100m自由形 57.01 電子機械科2 岩永
50m平泳ぎ 50.24 工業科学科2 河野
50m自由形 33.69 工業科学科2 吉本
50mバタフライ 26.59 機械系1-1 樋口
100mバタフライ 1:00.70 機械系1-1 樋口
50m平泳ぎ 40.78 機械系1-2 田中
50m自由形 31.28 機械系1-2 田中

文化系

●書道部

高文祭北九州地区揮毫大会 漢字仮名交じりの書部門
電気科2 野村愛華

●吹奏楽部

高文連 北九州大会
器楽・管弦楽部門 優秀賞

【九州大会出場】

スポーツ系

●空手道部

男子個人組手 電気系1-1 吉村賢人

●水泳部

新人水泳競技大会
200m自由形 電子機械科2 岩永紬希
100m自由形 電子機械科2 岩永紬希
100mバタフライ 機械系1-1 樋口隆太
50mバタフライ 機械系1-1 樋口隆太

文化系

●ものづくり部

(電気工部門) 工業科学科3 小山晴菜

●エレクトロニクス部

(電子回路組立部門) 電子科2 堀井涼雅

【全国大会出場】

文化系

●エレクトロニクス部

ものづくりコンテスト
(電子回路組立部門)
電子科2 濱岡勇希
●ものづくり部(ロボット)
ロボット競技大会福岡大会予選

【その他】

●保健委員会

保健研究発表大会
生徒研究発表の部 優秀賞



進路状況

今年度の求人状況は、コロナ制限解除、若年者の労働人口減少などの様々な要因で、求人企業数と求人数ともに増加しました。昨年行われた技能五輪全国大会で本校卒業生がメダルを獲得し、今年も技能五輪選手として、就職する生徒がいます。また、総合職、技術職、学園、分析など職種が多く、生徒にとって充分に選択できる状況で、3年生は進路実現に向けて夏休み返上で努力を重ねてきました。

その結果、11月2日に就職希望者160名全員の内定をいただきました。

進学希望者においても現在、推薦入試の結果待ちの状況です。また、公務員もほぼ受験が終わり、結果待ちの状況です。

この成果は、同窓の皆様の各企業や各職場でのご活躍と本校への温かいご支援によるところが大変大きいと感謝しています。さらには、先輩諸氏から引き継がれている倉工魂で、一人一人が高い進路意識を持って取り組んできた成果だと思っています。本校職員は、今後もこの伝統を引継ぐべく在校生全員の進路実現に向け全職員で指導してまいります。

進路状況

〈就職希望者：160名〉	
内 定 者	160名
(県内74名、県外86名) 内定率100%	
公 務 員	
自 衛 隊	3名
残	2名
進学希望者	16名
合 計	181名

11月24日現在

～活躍する卒業生～

伊藤 明氏 黄綬褒章を受章

伊藤明氏は、この度の秋の叙勲で、長年の不動産にかかわる社会貢献の功績として黄綬褒章を受章されました。

伊藤氏は本校卒業後、八州産業(株)、ミサワホーム(株)で不動産の仕事に関わり、宅地造成開発の大きな仕事から個々の小さな仕事に求められるサービスまでの多くの実績を積み、(有)エステートアイを設立、ミサワホーム九州とのタイアップなどで北九州周辺でも数多くの仲介分譲企画など地域開発に関わり社会的にも高く評価されました。

また、不動産業の健全な発展と消費者への公共福祉を図るため、所属されている不動産協会の発展に寄与、県本部長として活躍、全国で不動産関係の要職に就かれ、令和元年に公益社団全日本不動産協会総本部常務理事に就任、活躍されています。



伊藤 明氏
(昭和42年 機械科卒)

第61回技能五輪全国大会出場

11月18日(土) 19日(日)
愛知県国際展示場ホールに於いて行われた大会(メカトロニクス職種)に電子科卒業生5名が出場しました。

(参加者名簿掲載順)

平岡純弥 R4年卒(日産自動車(株)座間事業所)

高島夕渚 R3年卒(パナソニックオペレーションエクセレンス(株)モノづくり研修所)

甲斐陸斗 R3年卒(マツダ(株))

福井品雄 R4年卒(マツダ(株))

加家佑真 R4年卒(㈱安川電機)

〈大会概要〉

技能五輪全国大会とは、国内の青年技能者(原則23歳以下)を対象に、技能競技を通じ青年技能者に努力目標を与えるとともに、身近に技能に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して技能の重要性や必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成に資することを目的として実施する大会です。



平岡 純弥氏
(令和4年 電子科卒)
敢闘賞受賞

有田 稜選手

Jリーグ いわきFC(背番号11番) 2022シーズン入団

経歴：戸畑FC U-12～FC

NEOジュニアユース～
小倉工業高校サッカー部～
国士舘大学～いわきFC

2022シーズン

J3リーグ得点王(通算17ゴール)
ベストイレブン賞

最優秀選手賞

〈活動報告〉

2022年3月、国士舘大学を卒業後、いわきFCへ加入し、シーズン当初から途中出場ながら、得点を決め、脚光を浴びた。シーズン半ばより、類まれな身体能力を活かし、スターティングメンバーとしても、名を連ね、8月、9月度には月間 MVP も獲得。

チームも、地道に勝ち点を重ね、J3優勝を決めた。有田選手は、シーズン終了を待ち、J3得点王に輝く。その後、Jリーグアウォーズに選出され、他の選手からも推薦され、見事、ベストイレブン賞と最優秀選手賞を獲得し、三冠に輝いた。



有田 稜氏
(平成30年 電子機械科卒)

令和4年度北辰会決算書及び令和5年度予算案

(単位:円)

費目		令和4年4月1日～令和5年3月31日				令和5年度予算額	摘要
		予算額	決算額	対比増減	摘要		
収入	前年度繰越金	389,356	389,356	0		444,756	
	同窓会費	2,000,000	1,506,000	494,000	753件	1,500,000	@2,000円
	新入生入会金	555,000	555,000	0	@3,000円×185名	600,000	@3,000円×200名
	在校生同窓会費	3,342,000	3,328,500	13,500	@500円×12ヶ月×1,2,3年	3,366,000	@500円×12ヶ月×1,2,3年
	預金利息	3	2	1	福銀2円	4	
	名簿販売金	5,000	5,000	0	1冊	85,000	@5,000円
支出	雑収入	8,641	7,000	1,641		4,240	
	合計	6,300,000	5,790,858	509,142		6,000,000	
	支部還元金	50,000	27,500	22,500	支部活動支援費	30,000	支部活動支援費
	組織対策費	200,000	0	200,000	組織強化費用	150,000	組織活性化・組織強化費
	大名簿編集費	500,000	300,000	200,000	名簿積立金へ	400,000	名簿改訂積立金
	部活動後援費	1,000,000	1,000,000	0	部活動支援費用	1,000,000	部活動支援費用
	事務手当	600,000	600,000	0	事務局長手当	500,000	事務局長手当
	人件費	1,600,000	1,570,265	29,735	事務局パート代(交通費含)	1,600,000	事務局パート代
	印刷費	200,000	105,292	94,708	コピー機リース代他	110,000	コピー機リース代・インク代等
	会報費	1,150,000	1,168,640	△18,640	北辰会報印刷、発送	1,200,000	北辰会報印刷費、発送費
	会議費	20,000	0	20,000	理事評議員会・支部代表者会議	30,000	理事評議員会・支部代表者会議
	通信費	200,000	152,134	47,866	電話代・領収書葉書代・案内等	150,000	電話代・会議通知送料・領収書葉書代等
	旅費交通費	200,000	11,120	188,880	各支部総会出席旅費等	200,000	支部総会等出席旅費・事務局交通費
	永年勤続表彰費	0	0	0	記念品代	0	学校職員10年勤続者
	慶弔費	100,000	10,000	90,000	支部総会祝儀等	50,000	各支部総会祝儀等
	産業教育振興会費	5,000	5,000	0	1口	5,000	産業教育等協賛費 年会費1口
	事務用品代	50,000	19,955	30,045	コピー用紙・封筒・文具類他	20,000	事務局事務用品等
	振替手数料	120,000	85,423	34,577	会費振替手数料,通知料含む	100,000	会費振替手数料等
	雑費	30,000	24,040	5,960	茶葉代他	30,000	茶葉代等
	事務局運営費	130,000	129,303	697	水道光熱費、電話リース代等	130,000	水道光熱費・清掃代・電話リース費用
	予備費	115,000	110,133	4,867	プリンター購入	265,000	
	北辰会長表彰費	30,000	27,297	2,703	生徒表彰記念品代	30,000	生徒表彰記念品代
	寄付	0	0	0	基金へ	0	基金へ
	合計	6,300,000	5,346,102	953,898		6,000,000	
	次年度繰越金		444,756				

基金会計(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位:円)

費目	金額	摘要
前年度繰越金	7,470,924	福岡ひびき信用金庫定期預金 7,400,000円 福岡ひびき信用金庫普通預金 70,924円
収入 預金利息	128	福岡ひびき信用金庫定期利息
入 寄付	0	
合計	7,471,052	
次年度繰越金	7,471,052	福岡ひびき信用金庫定期預金 7,400,000円 福岡ひびき信用金庫普通預金 71,052円

名簿積立金(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位:円)

費目	金額	摘要
前年度繰越金	677,238	福岡ひびき信用金庫普通預金 677,238円
収入 名簿積立金	300,000	名簿引当金(令和8年改訂名簿編集費)
入 利息	5	利息
合計	977,243	
次年度繰越金	977,243	福岡ひびき信用金庫普通預金 977,243円

令和4年～5年にご逝去された方々

ご逝去された方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。
(令和4年12月より令和5年11月までに連絡のあった方々)

旧職員 清川 守弘	昭28化 犬丸 且也	昭37電 大森 猛
昭17機1種 草野日出男	昭29機 清原 巖	昭38機 西畑 利勝
昭25化 久芳 保昭	昭29電 秋本 武夫	昭38化 椎葉 基昭
昭25化 三原 巖	昭29電 清成 宏	昭40機 糸長 亀樹
昭26機 赤尾 正洋	昭30機 福島 孝一	昭40電 薬師寺博之
昭26機 吉武 繁雄	昭30機 矢野 宿	昭40電子 吉岡 哲生
昭26電 近藤 武	昭31電 海江田禎二	昭41電 岡田 豊実
昭26電 永沼 昌敏	昭31電 宮崎 良助	昭43電 山口 勝見
昭27機 八木 軍治	昭32機 加来 光吉	昭45機 三村 雄一
昭28機 小住 義訓	昭33電 浜村 昇一	昭45機工 岩切喜八郎
昭28機 田村 昌則	昭34電通 有吉 章	昭59電 石田 浩一
昭28電 池田 年博	昭35機 山田 幸一	令4機 松下 瑞樹
昭28電 後小路利夫	昭36機 林 正隆	

北辰会年会費と教育振興基金納入のお願い

4年に亘って続いたコロナ禍の影響で北辰会活動・各支部共に殆どの行事を自粛しましたが漸く5月8日に感染法上の第5類に移行し、5月28日に北辰会総会を開催しました。

オープンゴルフ大会では108名の参加者により第30回記念大会を盛大に開催する事ができました。

参加者・広告掲載に御協力頂いた企業の皆様御陰で広告収益の中から毎回70万円を教育振興基金を通して母校部活動への支援を続けています。

令和4年度にはジャパンマイコンカーラリーで1年生2名が全国大会に出場し、1名が優勝、あと1名も決勝トーナメント迄進む活躍をしました。

今年度も2名が12月27日～28日に行われる全国大会(長野県松本市)に出場します。

現在北辰館1階に於いて猛練習中です。北辰会からできる限りの応援をしたいと思っています。会員の皆様には北辰会会費と教育振興基金への御協力をお願い致します。

吹奏楽部定期演奏会のお知らせ

第18回定期演奏会は2024年2月18日(日)
13時30分からウェルとばた大ホールに於いて行います。入場無料です。